



Fw: 東北 Fan Meeting

「復興『ありがとう』ホストタウン」 が切り拓く次世代国際交流



参加費
無料

定員
30名

主催
復興庁

日時

2019

11/14(木)

19:00~21:00

場所

3331 Arts Chiyoda

東京都千代田区外神田6丁目11-14

【最寄り駅】

- ◆東京メトロ銀座線 末広町駅 4番出口 徒歩1分
- ◆東京メトロ千代田線 湯島駅 6番出口 徒歩3分
- ◆都営大江戸線 上野御徒町駅 A1番出口 徒歩6分
- ◆JR 御徒町駅 南口 徒歩7分



イラストテーマ：地域振興、観光誘致

参加申込

下記URLよりお申し込みください。

<https://ux.nu/dTX0i>



◆ Fw:東北 ホームページ

<https://www.fwthoku.com>



◆ フェイスブックページ

@fwttohoku



日時 2019.11.14(木) 19:00~21:00(開場 18:30) 場所 3331 Arts Chiyoda

企画趣旨

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にあたり、東北の複数の自治体が、東日本大震災の復興支援に携わった海外の国・地域にその後の姿を見せつつ、住民との交流を行う「復興『ありがとう』ホストタウン」として活動しています。

今回は、「復興『ありがとう』ホストタウン」に選定されている岩手県釜石市と、宮城県加美郡加美町からゲストを招き、それぞれの取組内容や、そこから地元が得た気づきなどの話を伺い、大会後のアクションについて、参加者のみなさんと考える場とします。

海外の人々と地元の子どもたちの交流で得られたもののインパクトが大きいと語る両地域で、スポーツを通じ、また、スポーツを超えて生まれる交流から、どのような体験や学びを生み出し、地域の復興につなげていくか。東北の個々の地域が「復興『ありがとう』ホストタウン」の経験を、子どもたちの成長にどうつなげていくか。それぞれの地域ならではの次世代の国際交流と、その意義を考えます。

登壇者

※順不同 / 敬称略

- ◆ 佐々木 豊 (岩手県釜石市 生涯学習文化スポーツ課 課長)
- ◆ 猪股 洋文 (宮城県加美郡加美町 町長)

プログラム(予定)

19:00	開会メッセージ／趣旨説明
19:10	インプットトーク 「復興『ありがとう』ホストタウンの 活動紹介と地域の変化」(仮) トーク① 佐々木豊氏(釜石市 生涯学習文化スポーツ課 課長) トーク② 猪股洋文氏(加美町 町長)
19:50	ミニアイデアソン 「ホストタウン後の子どもたちの 国際交流プログラムを考える」
20:25	発表タイム
20:35	登壇者コメント
20:40	Fw:東北活動紹介
20:45	閉会メッセージ／集合写真撮影
20:50	交流タイム(～21:00)

こんな方にオススメ!

- ・ 地域による子どもたちの国際交流に関心のある方
- ・ 2020年東京大会で生まれるスポーツの交流に関心のある方
- ・ 復興連携の活動における海外との連携づくりに関心のある方
- ・ その他、本イベントに関心のある方 等

Fw:東北とは

「Fw:東北」は「進む」の意味を「フォワード」に置き換えた東北における共創によるプロジェクト全体の愛称です。被災地復興及び地域課題の解決に取り組んでいるNPO、企業、自治体等が、自らの取組を加速・発展させるため、共創の手法を通じて、新たなパートナーとのつながりを創出し、地域社会の課題解決を目指していきます。

Fw:東北 Fan Meetingとは

「Fw:東北 Fan Meeting」では、復興庁、「新しい東北」官民連携推進協議会による、「Fw:東北」の取組、プロジェクトをご紹介し、東北で様々なテーマを掲げて行われている活動や、それらに取り組む人々にフォーカスを当て、認知向上や共創の輪を広げる活動として、各種イベントを、東京や東北各地で多数展開(年間23本程度を予定)します。